

お 知 ら せ

8/8(火)、麻生太郎副総裁が台湾での講演にて、台湾有事に際し「戦う覚悟がある。」との発言が物議を醸しています。「また、麻生が好き勝手言いよる。」と軽く受け流す国民もいますが、「よくぞ言ってくれた。」と思うのは私だけでしょうか？

この発言に対し中国は重大な内政干渉と遺憾の意を表明しています。1971年国連「アルバニア決議」により台湾(中華民国(中国国民党))が中華人民共和国(中国共産党)に国連の議席を明け渡すことになるまで、台湾は中華民国として国の体をなしていました。それ以降中国の「台湾は中国の一部」という一方的な政策(考え)により、情けなくも国際社会はこれを受入れ、中華民国を国として扱いませんでした。中国が内政干渉と言い張るのはこれが原因です。しかしながら、麻生副総裁の発言は、台湾を一国と認めた上で台湾有事に対する我が国の覚悟を言ったものと思料します。

さて、その覚悟とは米国抜きでも戦う(安全保障体制・抑止力含む)ということでしょうか？ 皆さんはどうお考えです・・・

1 運営助成費の寄付について

先月号でお願いをした運営費の助成、皆様のご芳志に感謝申し上げます。ありがとうございました。

2 山口駐屯地夏祭りについて

8月8日(火)、山口駐屯地において花火大会が実施されました。

今年は再び宮野商工会も参加、花火の値段高騰の影響を受けたとのことでしたが、盛況のうちに幕を閉じました。ご尽力、ご協力された皆様、お疲れさまでした。

3 山口縣護國神社みたままつりについて

同じく8月8日(火)、山口縣護國神社においてみたままつりが実施されました。

英霊の御霊に対しまして、献灯させていただきお慰めしたこと、皆様にご報告いたします。

4 訃報について

(8月) 光井銑治郎 様 (宮野下)

謹んでご冥福をお祈りいたします。

5 令和6年靖国神社カレンダーについて

申込期限：令和5年11月30日(水) 1部：¥500-

申込は下記まで

隊友会山口支部長 重弘 基宣

山口支部事務局長 中嶋 祥晃

※ 訃報等の情報は速やかに支部長等にご連絡ください。

※ 不在時は留守電に「氏名・用件等」をいれておいてくださると幸いです。